

2019年度 一般社団法人兵庫県助産師会 事業計画

2019年度の事業計画目標

- I. 組織強化に関連した事業の整備および充実
- II. 助産師のための研修の充実
- III. 安全管理の強化
- IV. 子育て・女性健康支援センター事業の充実と人材育成
- V. 周産期メンタルヘルスケアの実践力の強化

I. 組織強化に関連した事業の整備および充実

1 専門部会・委員会・地区助産師会等の連携強化（継続）

- 1) 部会長・委員長会議の開催（メンバー：役員、専門部会長、委員長）（継続）
- 2) 地区助産師会等の連絡会の開催（継続）
- 3) 会議時の伝達講習（本部での講習会等）の実施（継続）
- 4) 総会時に各専門部会の開催（継続）

◎組織強化委員会
理事会
専門部会
広報委員会
福祉厚生委員会

2 会員相互連携の促進（継続）

- 1) 新たな文化祭の開催（新規）
- 2) ホームページのタイムリーな更新とこうのとり通信の年2回発行（新規）

3 理事会情報の提供の充実（継続）

- 1) 会員配信情報提供メールの推進（継続）
- 2) 本会に対する会員の期待の把握（新規）
- 2) ホームページのタイムリーな更新とこうのとり通信の年2回の発行（再掲）

4 会員数増加に向けた組織強化（継続）

- 1) 会員数の増加に向けての取り組み強化（継続）
- 2) ホームページからの入会申し込み、助産師学生の入会促進（継続）
- 3) PR 媒体の作成（新規）
- 4) 会員動向の把握（継続）

5 会の運営活動の充実（継続）

- 1) 会員の福祉、会員の定期健康診断の啓発・会員の慶弔への対応（継続）
- 2) 表彰・推薦の推進（継続）
- 3) レクリエーション保険、役員賠償保険の継続（新規）
- 4) 公益社団法人日本助産師会との連携（継続）
- 5) 各自治体や関連団体との連携（継続）

6 事務機能の充実（継続）

- 1) 事務所購入負担金（平成27年度）への協力の促進（継続）

II. 助産師のための研修の充実

1 助産実践能力向上のための研修の充実（継続）

- 1) ちからアップの研修（継続）
助産所実地研修
各委員会や専門部会による研修
アドバンス助産師認証に関する研修

◎教育委員会
専門部会
理事会

2 臨床助産師の新生児蘇生の実践能力の向上（継続）

- 1) 新生児蘇生 A コース 新生児フォローアップ研修の実施
- 2) インストラクター数の増加の促進

3 新規開業予定者への支援（継続）	
1) 新規開業予定者への相談・研修（継続）	
4 公益事業各研修の長期的評価の活用（新規）	
Ⅲ. 安全管理の強化	
1 安全管理評価の継続と助産所の医療連携の強化（継続）	◎安全対策委員会
1) ヒヤリハットや事例の共有化（継続） 2) 助産所安全管理評価の充実（継続） 3) 保健指導部会における相互評価の準備（継続） 4) 母乳育児支援自己評価の実施の促進（継続） 5) 日本助産師会安全対策だよりの会員への広報（継続） 6) 助産所の医療連携の強化による妊産婦の安全と安心の確保（継続） 7) 兵庫県医療審議会、兵庫県周産期医療協議会の出席（継続）	◎災害対策委員会 ◎教育委員会 ◎医療事故調査制度 支援委員会 理事会 専門部会
2 助産師の防災・減災意識を高める（継続）	
1) 災害に関する会員への情報提供と研修の実施（継続） 2) 災害時に備え会員それぞれができる具体的支援案の検討（継続） 3) 近県との災害時相互支援体制の強化（継続） 4) 災害用ビブスの活用（継続） 5) 災害時の支援体制の整備（安否確認・災害支援ボランティアの推進）（継続） 6) 母子に特化した福祉避難所・救護所の自治体への推進活動（継続） 7) 県、各自治体との連携・協定の推進（継続）	
3 安全に関する研修の充実（継続）	
1) 研修の実施（継続） 2) 日本助産師会リスクマネジメント研修の出席と会員へ発信（継続） 3) 全国安全対策委員連携集会の出席と会員への発信（継続）	
4 医療事故調査制度支援団体としての対応の整備（継続）	
1) 医療事故調査制度の支援団体活動に向けた実務者セミナーへの出席（継続） 2) 医療事故事例への対応の準備（兵庫県医師会との連携）（継続） 3) 研修の実施（継続）（継続）	
Ⅳ. 子育て・女性健康支援センター事業の充実と人材育成	
1 子育て・女性健康支援センター事業の円滑な運営と管理（継続）	◎子育て・女性健康
1) 電話相談事業の実施（継続） 2) 思いがけない妊娠 SOS 相談事業（兵庫県・神戸市委託事業）（継続） 3) 思いがけない妊娠 SOS 相談員の支援と質の向上（継続） 4) 育児相談事業（継続） (1) 平和堂育児相談事業（継続） (2) そごうプレママステーション事業（継続） (3) お母さんと赤ちゃんのふれあい広場（継続） (4) 子育て支援メッセ（継続） 5) 妊婦教室事業 アカチャンホンポマタニティ教室（継続） 6) 講師派遣（継続）	支援センター 教育委員会 広報委員会 専門部会 理事会
2 事業内容および事業従事者の質と量の充実	

<ul style="list-style-type: none"> 1) 事業展開に必要な研修の実施（継続） 2) 地域母子保健活動の広報の充実（継続） 3) 人材登録・人材活用の推進（継続） 	
3 特別なニーズを必要とする女性への支援の充実（新規）	
<ul style="list-style-type: none"> 1) 刑務所の女子施設入所者への支援（継続） 2) 支援者のための研修（新規） 	
4 地域における広報活動の推進（継続）	
<ul style="list-style-type: none"> 1) ホームページの充実（継続） 	
V. 周産期メンタルヘルスキアの実践力の強化	
1 周産期メンタルヘルスキアの実践力の強化事業推進に向けた行政・関連機関への働きかけ（継続）	◎理事会 専門部会 産後ケア委員会
<ul style="list-style-type: none"> 1) 事業促進のための補助金要望活動（行政や議員）（新規） 2) メンタルヘルスキアに関する事業の推進（新規） 3) 各自治体に関する働きかけ（継続） 4) 妊産婦や女性への広報・啓発（新規） 5) パートナー・家族への広報・啓発 	